

新エネルギーと省エネ環境保全分野では、バイオマスエネルギー、風力発電・太陽光発電や排気ガス処理等を特色として掲げており、三元系リチウムイオン電池、リン酸鉄リチウム、三元系前駆体や駆動用バッテリー部品等の細分化された分野に取り組んでいます。

新エネルギー車産業では、自動車の軽量化、新エネルギー車用バッテリー、自動車電子部品及び電源デバイスという3大優位性を持つ分野を中心に、安徽省における自動車部品軽量化生産基地と駆動用バッテリーのカスケード利用を可能にする大規模リサイクル産業パークを構築し、川上・川下の77社の誘致に既に成功しました。西恩新材料社のリチウム電池のリサイクル技術は中国においても進んでおり、工業情報化部が発表した電池リサイクルホワイトリストに掲載されている安徽省の6社のうちの一家にも認定されています。天賜高新材料社は電解液業界のグローバルリーディングカンパニーで、六フッ化リン酸リチウムの生産量は世界2位に躍り出ました。

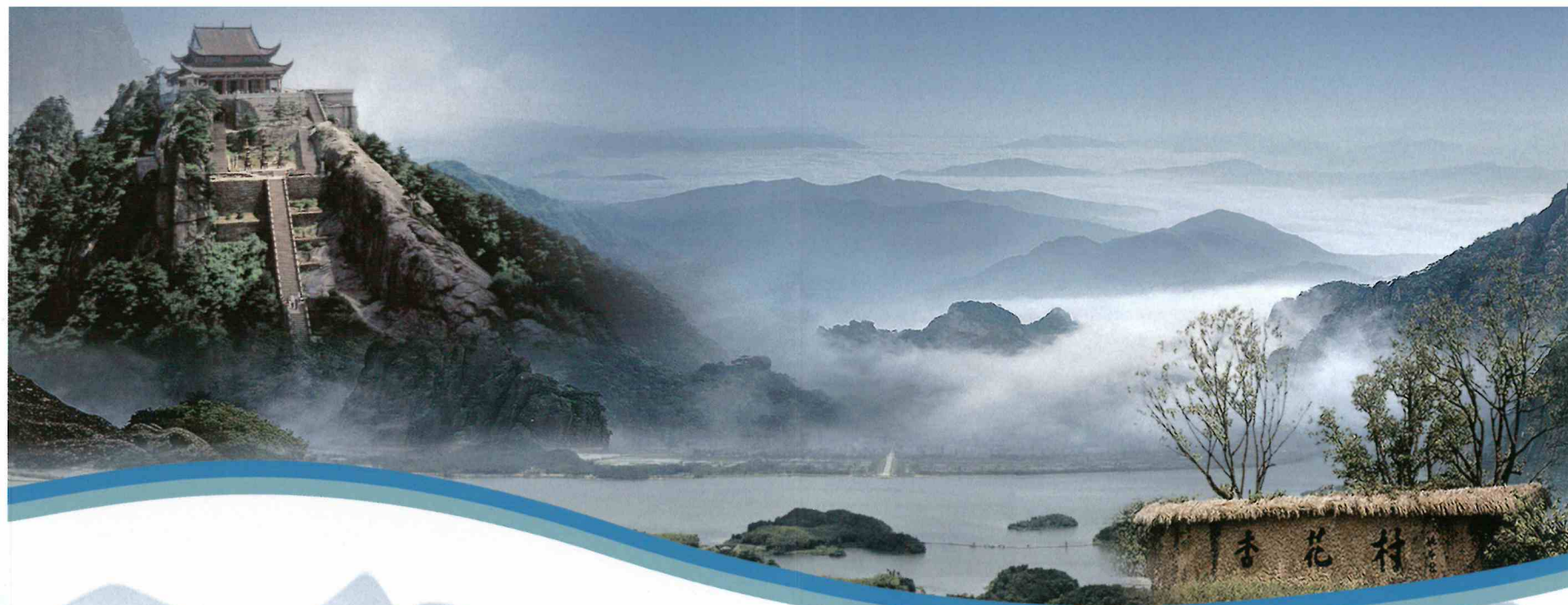
人工知能とデジタル経済産業では、ビッグデータと「人工知能+」に重きを置き、スマートセンサー、専用チップやモジュール等の人工知能の核心となる基礎製品の発展に取り組んでいます。文香信息社は映像・音声の採集及び伝送、イメージトラッキング・ロケーションや情報化プラットフォームの構築と応用等の分野において、いずれも中国トップレベルを走っています。

健康医療養老分野では、普洛康裕社が中国製薬企業トップ50社にランクインし、聖達生物社が製造したバイオチンと心血管疾患の治療薬は中国の同業界において2位に並んでいます。また、朱備禅修、石台慢庄や大演晒茶等一連の省級の特徴を有する療養の町を構築しました。

绿色食品分野では、食糧・食用油、家禽、水産物、漢方薬、お茶の葉、林産物等の6大特色産業の成長発展に取り組んでいます。九華カギルマバナルコユリ、石台晒（高セレン）茶、霄坑緑茶、西山のあぶつつくった干しナツメ、東至キクラゲや秋浦ケツギョ等の特色のある製品は安徽省绿色食品地域公用ブランドリストにも選ばれています。また、池州市は「中国ケツギョの都」の美名をもっています。



文化観光クリエイティブ分野では、「観光+」や「文化+」等の製品開発に積極的に取り組んでおり、優れた文化観光の資源の統合、製品のアップグレードとブランド力の向上を促進し、共に皖南国際文化観光モデル区、大黄山世界級レジャーリゾート療養観光目的地の建設を推進しています。



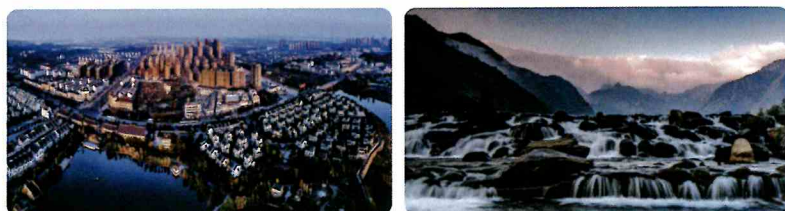
池州

池州市投資指南

池州市投資案内

安徽省の南西部、長江の中・下流域の南岸に位置する池州市は貴池区、東至・石台・青陽3県と九華山風景区を管轄下に収めています。皖江江南新興産業集中区と国家級池州経済技術開発区を持っています。池州市の面積は8,399平方キロメートルで、2024年年末までの戸籍人口は159.4万人(常住人口は132.8万人)です。

▶一、池州市概要



池州市は地理的優位性に恵まれた川沿い都市です。同市は長江経済ベルトの重要な中枢都市で、長江デルタ都市群中心区27都市の一つで、地理的優位性に恵まれています。池州市は既に長江デルタ3時間都市圏と南京及び合肥1.5時間通勤圏への高度な融合を実現しました。

池州市は自然に恵まれたエコグリーンシティです。「名山、清い水、富セレン土壤、綺麗な空気」で知られており、森林被覆率は60.6%で、中国第1弾のスポンジシティ建設モデル都市と国家グリーン生態モデル都市で、第1弾の長江デルタ区域養老一体化モデル都市にも選出されています。

池州市は名高い文化観光名城です。池州には1か所の5A級観光地と17か所の4A級観光地があります。中国仏教4大名山の一つである九華山、杜牧が書き記した「牧童遥かに指さす」杏花村、「中国鶴の湖」と呼ばれる昇金湖、「華東地域最後の原生林」である牯牛降はいずれも池州市にあります。域内には300か所以上の各種の景勝地があり、2024年一年間の観光客数は7,137.27万人に達しました。

池州市は勢いよく台頭する産業新城です。6つの省レベル以上の開発区があり、半導体、新材料やハイエンド装備製造等の新興産業の発展促進に努めています。宝鎂軽合金プロジェクトを通じて、世界レベルのマグネシウム基新材料及び軽量化応用モデル基地の構築に取り組んでいます。

▶二、発展の優位性

整備された交通環境。6本の高速道路、6本の国道、10本の省道が池州市を貫いており、銅陵-九江鉄道、南京-安慶高速鉄道、池州-黄山高速鉄道が池州市を通過しており、九華山空港では北京、上海や広州等までの10本以上の航路が開通されています。池州市内を流れる長江黄金水路は162キロに及んでいます。池州港は中国一類の対外開放口岸で、長江幹線の重点港の一つで、年間を通して、5000トン級の船舶を停泊させることができます。2024年、池州港の貨物取扱量は1.49億トンに達し、安徽省1位に躍り出ました。

恵まれた生態環境。池州市にはここならではの「山、水、土、空気」があり、池州市の一人当たりの湿地面積は安徽省平均値の3倍で、水資源は4倍で、森林面積は5倍です。2024年の空気中のPM2.5平均濃度は立米あたり31.1マイクログラムで、PM10の年平均濃度は立米あたり51マイクログラムです。池州市は中国有名な観光都市で、健康志向で療養したい人の最優先候補地でもあります。

資源の優位性。池州市は中国重要な商品としての穀物、良質な綿、輸出向けお茶の葉、繭糸と早生多収穫林基地です。工業的価値が既に認められた金属と非金属鉱物資源は40種類を超えており、うち、石灰石、白雲石、方解石等の「3種類の石」資源の埋蔵量は累計で160億トンに達しました。

工業団地の優位性。川沿いでは6つの省級及び省級以上の開発区が配置されており、計画面積は累計で351.57平方キロメートルに及んでいます。水、電気、ガス、道路、熱、インターネット及び土地供給等の企業の生産に欠かせない要素が整備されており、税関と出入国検査については、長江デルタ区域の通関一体化の対象となっているため、総合的な経費が比較的に低いです。



▶三、産業概要

半導体産業については、安徽省にて合肥を除き、産業チェーンが最も整備され、細分化された分野において、発展の優位性が最も高い産業となっています。池州市開発区は安徽省における唯一の半導体産業集積発展基地で、川上・川下の120社以上の企業の誘致に成功し、IC設計、ウエハ製造、パッケージング及びテストから電子部品及びスマート応用までの整備されたエコシステムを形成しました。

新材料産業については、銅、アルミニウム、マグネシウム、カルシウムと化学工業分野を中心に、2社の上場企業の育成に成功し、2024年の生産高は840億元を超えました。銅冠銅箔社が製造した4.5マイクロメートルの高い引張強度を有する電子銅箔の製造技術は世界トップレベルを走っています。アルミニウム基分野の一定規模以上の工業企業は25社もあり、設計生産能力は100万トン近くに達しています。製品は新エネルギー車、民間宇宙飛行、太陽エネルギー貯蔵や軌道交通等の分野に及んでいます。投資総額が148億元に及ぶ宝鎂軽合金プロジェクトは既にマグネシウムの製造を開始しました。同プロジェクト竣工後、年間のマグネシウム合金の生産量は30万トンに達し、世界の生産能力の三分の一を占めると見込まれています。カルシウム基については、中国建材や中国電力建設等の大手企業、国有企業が相次いで入居し、非金属鉱物分野の環境に優しい、質の高い発展を牽引します。化学工業分野の新材料については、基本的なリチウム塩、正極材料・負極材料やセパレータ等の産業チェーンプロジェクトの促進が計画されており、100億級の新エネルギー車用バッテリー原材料製造基地の構築に取り組んでいます。

ハイエンド装備製造分野では、ハイエンドコンピュータ数値制御機械、電気機械設備、精密部品とスマートプラント設備の4大分野を整備し、鮮明な産業特色を持っています。

